



特集

令和2年 被表彰者

令和2年度 徳島県身体障害者相談員研修会

連載

わが町から⑳ ～地域とともに～

那賀町身体障害者連合会 会長 佐々木 輝義 氏

障害者クラブのご紹介

美馬市カローリング交流会 美馬市身体障害者連合会 会長 森本 健照 氏

就労施設のご紹介

久遠チョコレート QUON CHOCOLATE 徳島店
(就労支援センター・ハーモニー)



新年のご挨拶

社会福祉法人徳島県身体障害者連合会 理事長 久米 清美

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス・パンデミックによって世界中が多くの困難に見舞われています。本格的な冬場を迎え、再び感染が広がる傾向にあり、「第3波」とも言われる感染拡大に歯止めがかからない状況が続いています。

昨年は、皆様が楽しみにしていた東京オリンピック・パラリンピックは1年の開催延期となりました。鹿児島での国体や全国障害者スポーツ大会も中止となり、6月に開催する予定であった日身連の広島での全国大会も中止となったところです。新型コロナウイルスの感染拡大は、私たち障害者の日常生活にも大きな影響を及ぼしています。コロナ禍での新生活様式は、人との接触を避け、互いに距離を置かなければなりません。このため、障がい者やその家族は孤立化し、地域とどのように繋がっていくのかが大きな課題となっています。

このため、昨年8月には、県に対して、手をつなぐ育成会及び精神障害者家族会連合会と連名で、新型コロナウイルス感染拡大に伴う障がい者とその家族への支援について、緊急要望を行いました。

本連合会は、全ての人が障害のあるなしにかかわらず、お互いに人格や個性を尊重しあいながら、地域で安心して暮らすことのできる社会づくり、「共生社会」の実現へ積極的に取り組んでまいります。

また、本連合会の活動の強みは、県内全ての市町村にあります身体障害者団体やそれぞれの障害種別団体の組織力にあります。今後とも、市町村身体障害者団体や障害種別団体のご意見を伺いながら、各団体の活性化に資する取組みを進めてまいります。

皆様のなご一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、今年1年が、災害のない、平穏な年となりますように、また、皆様にとりまして幸多き年になりますように心よりお祈り申し上げます。

新年のご挨拶

徳島県保健福祉部 部長 仁井谷 興史

新年明けましておめでとうございます。

日頃は、本県の障がい福祉行政の推進はもとより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策にも御理解、御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

また、貴会におかれましては、これまで、身体障がいのある方の「自立」と「社会参加」の促進を図るため、様々な活動に、長年にわたり精力的に取り組んでこられました。皆様の御尽力に対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

さて、本県におきましては、障がいのある方が地域でいきいきと暮らしていくために、全国モデルとなる県条例「障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくり条例」を施行するとともに、その理念の実現のために、2018年度（平成30年度）には、2023年度（平成35年度）までの6年間を計画期間として、「徳島県障がい者施策基本計画」を策定し、「障がいの有無に関わらず、全ての県民が互いに人格や個性を尊重し、活躍できる徳島づくり」の基本理念のもと、「共生社会の実現」に向け積極的な取組みを進めてまいりました。

平成30年度に引き続き昨年度も「全国1位」となりました障がい者就労施設の工賃向上に向けて、今般のコロナ禍の中での販路拡大や農福連携の一層の推進をはじめ、障がいのある方の「自立と社会参加」の促進など、誰もが個性を発揮し、自己表現できる社会「ダイバーシティとくしま」づくりを推進しているところです。

また、現在、「徳島県障がい者施策基本計画」の進捗状況や社会情勢の変化を踏まえ「同計画」の中間見直しを行っているところです。この中間見直しでは、「WITH・コロナ時代」における安定的な障がい福祉サービスの提供体制確保をはじめ、障がいのある方が地域で安心して暮らすことができるよう、県の障がい者施策を一層充実したものといたします。

今後とも、県条例の理念である「共生社会の実現」に向け、積極的に各種施策を展開してまいりますので、皆様におかれましては、引き続き、本県の身体障がい者福祉の充実に向けて、御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、この1年が皆様にとりまして、良い年となりますことをお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

令和 2 年被表彰者

永年のご功績により受賞されました。心よりお慶び申し上げます。(敬称略・順不同)

厚生労働大臣表彰

令和 2 年 2 月 17 日
更生援護功勞
港 博義 (徳島市)

令和 2 年 11 月 22 日
社会福祉功勞
杉口 健 (牟岐町)

令和 2 年 12 月 9 日
更生援護功勞
木川美千代 (徳島市)

日本身体障害者福祉大会会長表彰

令和 2 年 6 月 4 日
身障福祉功勞
安井 慶一 (徳島市)

知事表彰 (徳島県表彰)

令和 2 年 6 月 2 日
公共の福祉功勞
松下 義雄

知事表彰 (障がい者の集い県民大会)

令和 2 年 12 月 12 日
身障福祉功勞

富永 重行 (徳島市)
森 厚子 (徳島市)
八幡 恵 (徳島市)
上家 博昭 (徳島市)
山本 里子 (吉野川市)
藤本 登志子 (吉野川市)
緒方 正昭 (美馬市)
清水 藤子 (勝浦町)
賀治 清 (藍住町)
横関 晴子 (東みよし町)

徳島県身体障害者連合会理事長表彰 (徳島県身体障害者福祉大会)

令和 2 年 12 月 12 日
身障福祉功勞

浦野 一好 (吉野川市)
井後 浩明 (吉野川市)
松島 雍子 (吉野川市)
森中 芳子 (美馬市)
川口 正尚 (三好市)
島野 政勝 (石井町)
油津 明美 (牟岐町)
安友 日子 (上板町)
大山 博美 (東みよし町)
安宅 清 (東みよし町)

Congratulations on the 2020 award winners

林 徳太郎氏 秋の叙勲に輝く

旭日双光章受賞おめでとうございます

令和 2 年秋の叙勲において、徳島県身体障害者連合会副理事長林徳太郎氏が旭日双光章を受賞されました。心よりお慶び申し上げます。
氏は徳島県職員として勤務するとともに徳島市肢体障害者会、徳島市身体障害者連合会の活動に携わり平成 16 年からは同連合会会長 (現在は理事長) を務められ、また県身連においても平成 10 年から役職を歴任され県下の身障団体活動にご尽力されました。半世紀以上にわたる活動を「いろいろな人に助けられてきた」と謙虚に振り返っておられます。その長年の功績をたたえ今回の受賞となりましたが、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

令和 2 年度 徳島県身体障害者相談員研修会 in あわぎんホール



空がきりっと秋晴れに澄みあがる令和 2 年 11 月 27 日 (金)、13 時 30 分より徳島県下の相談員及び関係者を含め 90 名の方々にご参加いただき令和 2 年度徳島県身体障害者相談員研修会を開催いたしました。

まず、徳島県身体障害者連合会久米理事長の挨拶に続き、来賓 徳島県副知事 福井廣祐様にご挨拶をいただきました。

講演は徳島文理大学教授 森泉摩州子氏をお招きして”「すべての人が活躍できる社会」の実現に向けて～身近な相談支援～」というテーマでご講義いただきました。

相談員を取り巻く背景や問題点、また相談に対しての基本的な姿勢や心構えなど、相談員にとって身近な問題

を分かりやすく私たちの目線に立ってお話いただき、大変充実した時間を共有することができました。

昨年より、世界中がコロナ禍による未曾有の事態に陥り、これまで経験したことのないような異常事態が続いています。全国大会なども延期となり、あらゆる会合の開催が難しい日々が続く中、コロナ対策に万全を期してこの研修会を開催することとなりました。ご参加いただいた皆様、またご協力いただいた皆様方、本当にありがとうございました。この状況が一日も早く解消され、平穩な日々が取り戻せる日まで、共に頑張りましょう！

